

1. 基本事項

施設名称	川崎市男女共同参画センター (愛称:すくらむ21)	評価対象年度	平成24年度 4月～6月
事業者名	平成24年4月～6月 TEPCOパブリックサービス ・代表者名:株式会社キャリアライズ 代表取締役 遠藤 卓実 東京都中央区八重洲1丁目3番22号 ・構成員:東電広告株式会社 取締役社長 市東利一 東京都渋谷区神泉町22番2号 ・構成員:東京リビングサービス株式会社 代表取締役社長 小島真人 東京都中央区京橋1丁目6番1号	評価者	人権・男女共同参画室長
指定期間	平成23年4月1日～平成24年6月30日	所管課	市民・こども局人権・男女共同参画室

2. 事業実績

利用実績	【男女共同参画推進事業】 ●調査研究・啓発事業 4月に協働事業の選考会を開催し、「女性史研究（男女平等を求めた川崎に女性たち）」「フィリピン人母子世帯の就労実態と支援に関する調査」の2事業を選考。 ●相談事業 女性のための総合相談を円滑に実施し、相談件数は電話相談709件（H23年度738件）、法律相談14件（H23年度18件）、面接一般相談9件（H23年度12件）となった。サポートグループ相談は2団体のうち、前期はNPO法人グループ・ビボが実施。個別キャリア相談の枠を月2回（1日2枠計4回）から月4回（1日2枠計8回）に拡充した。 ●情報提供事業 HPを定期更新 アクセス数14,679件（H23年度6,496件）情報誌等を計画どおり発行。新聞・タウン紙等の掲載9件（H23年度20件）。 ●学習・研修事業 実施講座17、開催回数22回、参加延人数415人（内男性90人）、保育利用延人数27人。 ●新ネットワーク構築事業 事業所等へのヒアリング活動及び情報提供、出前研修を実施。男女共同参画推進週間事業として「カジダン・イクメン写真展」を開催。また、昨年度に引き続き東日本大震災避難者支援事業「女性と子どものための避難者ほっとサロン事業」を実施（4回）。 【施設運営事業】 施設稼働率41.4%（H23年度32.2%）、施設利用件数1,116件（H23年度754件）、施設利用人数35,342人（H23年度8,505人）※H23年4～7月は、ホール工事期間中
------	---

収支実績	() は24年度予算額 ●収入の部 決算額＝31,126千円 (123,595千円) 予算額に占める割合【25.2%】 【委託料＝26,916千円 (109,894千円) 【24.5%】、利用料金＝3,512千円 (12,007千円) 【29.2%】、その他収入＝397千円 (1,044千円) 【38%】、自主事業＝301千円 (650千円) 【46.3%】】 ●支出の部 決算額＝29,581千円 (123,595千円) 予算額に占める割合【23.9%】 【事業費＝2,874千円 (18,400千円) 【15.6%】、管理費等＝26,406千円 (104,545千円) 【25.3%】、自主事業＝301千円 (650千円) 【46.3%】】 適切な予算執行を行っている。
サービス向上の取組	・ホームページの見やすさに配慮した改善を行い、更新頻度を上げるなどした結果、アクセス数がアップした。 ・市内の市民活動団体の情報を掲載する団体用掲示板を市民の利用が多い第1交流室に設置するなど市民への情報提供に工夫をしている。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	利用者満足度	利用者満足度調査を適切に実施しているか	9	4	7.2
		利用者満足度は向上しているか			
		調査結果の分析を行い、満足度向上のための具体的な取組に反映しているか			
	事業成果	事業実施による成果の測定が適切に行われているか	9	4	7.2
		当初の事業目的を達成することができたか			
	(評価の理由) ・ 計画的に事業を実施している。				

収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	9	4	7.2
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	9	4	7.2
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	事業収支に関して適正な会計処理が為されているか	4	4	3.2
	(評価の理由) ・収支バランスのとれた効率的・効果的な事業運営が行われている。				

サービス向上及び業務改善	適切な事業の実施 (新ネットワーク構築事業)	実施すべき事業内容が仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	3	4	2.4
		実施事業の利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切な事業の実施 (調査研究啓発事業)	実施すべき事業内容が仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	3	4	2.4
		実施事業の利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切な事業の実施 (相談事業)	実施すべき事業内容が仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	3	4	2.4
		実施事業の利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切な事業の実施 (情報提供事業)	実施すべき事業内容が仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	3	4	2.4
		実施事業の利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切な事業の実施 (学習・研修事業)	実施すべき事業内容が仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	3	4	2.4
		実施事業の利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	適切な事業の実施 (自主事業、その他事業)	実施すべき事業内容が仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	3	4	2.4
		実施事業の利用促進への具体的な取組が為されているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	実施計画と実際の事業実施内容に「ずれ」が生じている場合、原因究明に必要な取組が為されているか	7	4	5.6
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	7	4	5.6
		意見・要望の収集方法は適切だったか（十分な意見・要望を集めることができたか）			
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			

サービス向上及び業務改善	(評価の理由) ・男女共同参画事業については、平成24年度事業計画にのっとり選考会の実施や講座の開催など計画的に事業に取り組んでいる。 ・相談事業についても問題なく実施されている。 ・あらかじめ貸出備品セットを用意し、貸出申請の手続きを省略するなど、施設利用者の声を把握し、改善することで利便性の向上を図っている。				
組織管理体制	適性な人員配置	必要な人員（人数・有資格者等）が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	3	3	1.8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか（人員配置、マニュアル、訓練等）	5	5	5
		緊急時に警察や消防など関係機関と速やかに連携が図れるよう、連絡体制を構築し、定期的に情報交換等を行っているか			
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令遵守のルール（規則・マニュアル等）と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	3	3	1.8
	職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか			
	環境負荷の軽減	環境に配慮した調達や業務実施が行われているか	3	4	2.4
(評価の理由) ・勤務状況や配置状況については、計画どおり適切で効率的な体制で運営が行われた。 ・事故等があった場合は、速やかに市へ報告するとともに対応策を協議、実施している。また、毎月の連絡調整会議で報告書を提出し、市との情報共有を緊密に行っている。					

適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	4	4
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	4	4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	外構・植栽管理	外構の植栽を適切に管理（草刈、剪定、害虫駆除等）しているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
（評価の理由） ・ 日常清掃は、毎日委託業者が実施し、美観が保たれている。築39年であるが、よく維持管理を行い、良好な環境・状態を保持している。 ・ 日中は警備員が定期巡回し、事故や犯罪の防止に努めている。					

4. 総合評価

評価点合計	79.8	評価ランク	C
-------	------	-------	---

注）評価点：100点満点。評価ランク：5段階評価

A：90点以上 B：80点以上90点未満 C：60点以上80点未満 D：40点以上60点未満 E：40点未満

A：特に優れている B：優れている C：適正である D：改善が必要である E：問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行（管理運営）に対する全体的な評価

・男女共同参画推進の拠点施設として、多様な講座等の開催や相談事業を円滑に実施している。 ・東日本大震災の避難者への支援事業として、長期化する避難生活の中で、女性への暴力の防止、虐待の予防、心身の健康に配慮し、利用者同士の交流と情報提供の場となる「川崎市内に避難している女性とこどものためのほっとサロン」を継続して実施していることは評価できる。
--

6. 来年度の事業執行（管理運営）に対する指導事項等

・今年度事業計画のとおり、予算枠内で最大の事業効率を上げられるよう、さらに創意工夫ある事業展開を期待する。
